

葦

大阪発達総合療育センター広報誌

40周年記念特別号



なでしこ入り口



なでしこ一日の始まり



ふたば運動会



ふたば お食事中



カラポールのプール



歯科診療室の前で

発行 者：社会福祉法人 愛徳福社会
発行責任者：梶浦 一郎

社会福祉法人 愛徳福社会

大阪発達総合療育センター

Osaka Developmental Rehabilitation Center

肢体不自由児施設 南大阪療育園
重症心身障害児施設 フェニックス
肢体不自由児通園施設 あさしお園
難聴幼児通園施設 ゆうなぎ園

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂 5-11-21
TEL 06-6699-8731 (代)
FAX 06-6699-8134
URL <http://osaka-drc.jp>

理事長挨拶



寒気はまだまだ退きませんが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
 昨年は、政治も経済も大激変の一年でした。
 大阪発達総合療育センターにおきましては、大きな変革を目指しながら、その力を蓄える一年でした。
 その一つの表現として、本年は南大阪療育園開設40周年記念事業を計画しています。職員のみではなくて、長年の利用者およびその保護者の方々、そして地域の人たちも参加していただいて、更なる将来への飛躍の目標を明確にしたいと思っています。
 皆様の絶大なるご支援をお願いします。

平成22年2月

社会福祉法人 愛徳福社会 理事長
梶浦 一郎

南大阪療育園 創立40周年記念事業の大綱決まる！

南大阪療育園 園長
創立40周年事業準備委員会 委員長
廣島 和夫

1 これまでの経緯（準備委員会の経過報告）

40th Anniversary Project

1) 第1回 南大阪療育園創立40周年記念事業 準備委員会（以下、準備委員会という）

平成21年5月14日に開催された本委員会において、梶浦理事長は、本記念事業を立ち上げる趣旨を、以下のように説明されました。

- ① [聖母整肢園－南大阪療育園] の辿ってきた歴史を総括し、日本の療育のターニングポイントを築いた [聖母整肢園－南大阪療育園] の [誇りと自覚] とを、全職員が [共有] すること。
- ② それを踏まえ、今後の大阪発達総合療育センターの発展に向けて全職員が [主体的に行動] すること。
- ③ 行政・教育機関・障害者団体・市民に向けて、大阪発達総合療育センターの存在を強くアピールすること。

すなわち、南大阪療育園創立40周年記念事業は、来る創立50周年に向けて [更なる飛躍] を遂げるための [出発点] と位置付けられる。従って、単に記念式典の開催に留まらず、記念式典を中心に全職員のエネルギーを高め結集させるべく、その前後の期間を記念月間 Anniversary Months として多くの行事を企画したい。

*1 日本で始めて、脳性まひ児に対してボバース概念によるリハビリテーションを取り入れ、0歳児からの早期治療を展開したこと。

2) 準備委員会は5月以降、月2回のペースで開催され、理事長の強い思いを受け、当初から、利用者・利用者ご家族・職員が参加して企画立案し、また、それらの行事には、関連職種の方々や一般市民の方々も自由に参加できる内容のものも取り上げてきました。記念式典の詳細、記念月間行事の細目、卒園者同窓会、職員同窓会、種々の講演会などを企画立案してきました。（詳細は次々頁の通り）。

また、準備委員会事務局が中心となり、「葦」南大阪療育園創立40周年記念事業 特別号、および南大阪療育園40周年記念事業ニュース（Around 40th news、通称 アラフォー）を発刊し、多くの関係者や本センター支援者の方々にも情報提供をおこなっています。

2 わいわいサークルの結成

40th Anniversary Project

第1回の準備委員会において、聖母整肢園時代からの利用者に声をかけ、集まった有志の方々と、利用者のつどいの日に楽しいイベント企画をすることを、西平委員（本センター事務員・わいわいサークルメンバー）から提案されました。

第1回会合（H21年9月26日）において「わいわいサークル」と名づけられ、イベント当日まで毎月開催することも決定されました。会合ではゲームなどでメンバー間の親睦を深めながら、話し合いが進められています。^{*2}

これまでの会合で「わいわいサークル」企画の行事として、「ユニバーサル自転車試乗会」「わいわいカフェ」などが決定しています。なお、わいわいサークルより6名の方が実行委員会に名乗り出られ、実行委員に決定されました。

- *2 第1回開催：参加者20名
第2回開催：参加者20名
第3回開催：参加者24名
第4回開催：参加者18名
第5回開催：参加者22名

（総登録者数 33名）



ハロウィン仮装大会

わいわいサークル

準備委員会も回を重ね、記念式典および記念事業の計画も少しずつ煮詰まってきたことから、「南大阪療育園創立40周年記念事業実行委員会」（以下実行委員会という）を開催する準備が秋口から始められました。

第1回実行委員会は、平成21年11月19日に開催されました。

実行委員会委員は、聖母整肢園時代からの利用者代表・その家族代表・通園施設利用者の家族代表・聖母整肢園—南大阪療育園に関係のある外部の方々から、本人のご了承のもとに実行委員候補者を挙げ、第1回実行委員会で承認されました。^{*3}

審議事項である実行委員会役員決定・予算案審議に関しましては、第2回に審議持ち込みとなりましたので、事業の趣旨とその内容の概略説明・寄附金集めの概要に関して了解されるに留まっています。

第2回実行委員会は12月12日に開催され、役員（委員長・副委員長・監事）が決定されました（委員長：山本潤子様）。また、記念事業全般の総予算案が可決されました。第3回はアニバーサリーマンズの各種講演会について、バザーについて進行状況を確認し、寄附お願いの趣意書、記念誌への広告依頼など、いよいよ具体的な活動が始まりました。今後の実行委員会での活動につきましては、この「葦」（創立40周年記念事業 特輯）で、引き続きお知らせ致します。

^{*3} 南大阪療育園創立40周年記念事業 実行委員会 委員

南大阪療育園 利用者 代表 6名
南大阪療育園 利用者 家族代表 6名
南大阪療育園 通園部 利用者 家族代表 2名
地域からの代表 2名
南大阪療育園 代表 1名



実行委員会の様子

4 プログラムの概要

1) 聖母整肢園—南大阪療育園 創立40周年 記念式典^{*4}

社会福祉法人 愛徳福社会の公式行事としての式典であり、別掲の要領でおこないます。なお、式次第のなかで「感謝状・記念品贈呈」とありますのは、聖母整肢園創設の時期から今日まで、ずっと温かい目で園を支援して下さった市民の方々に対して、法人として感謝の気持ちを表したい、との趣旨でおこなうものです。

^{*4}

聖母整肢園—南大阪療育園 創立40周年 記念式典

と き：平成22年5月1日 am10:00～11:30

と ころ：南大阪療育園5階 地域支援ホール

次 第

10:00 開式の挨拶 主催者挨拶 社会福祉法人 愛徳福社会 理事長	11:00 来賓ご紹介・祝電披露
10:10 園長 挨拶・40年のあゆみ（ビデオ上映）	11:15 感謝状・記念品 贈呈
10:40 来賓 御挨拶 大阪市長 全国肢体不自由児施設運営協議会 東住吉区選出府市会議員 大阪大学 整形外科 教授 南田辺連合町会 会長	11:30 閉式のことば 終 了

2) 記念月間（Anniversary Months）の概略

4月1日—7月5日の長期にわたって種々のプログラムを計画しています。たとえば、南大阪療育園のそれぞれの部門の40年の歴史と変遷および現況などを講演やポスター展示でおこなう職員からの報告、センター内外の講師による講演会（障害児保育の経験豊富な幼稚園の園長先生、発達障害に詳しい児童精神科の先生、児童の福祉行政に長年携わってこられたこども相談センターの先生、園内学級を担当されてきた先生方、長年にわたり園の近所に生まれ園を見続けてこられた町内会の役員の方、などなど）・利用者とそのご家族および一般市民を対象とする多数の講演会、さらに、利用者ご本人やご家族が今日まで歩いて来られた経験談・これまでの思い・センターへの希望などを語る戴くセッション、卒園児者同窓会や職員同窓会などを予定しております（詳細は、別掲のスケジュール表をご覧ください）^{*5}。なお 期間中にはボバース法 上級講習会を ロンドン ボバース・センターからChris氏を招聘しております。とりわけ、5月16日には 終日 センターを開放し「利用者・ご家族の集い」の開催を、また 5月23日には、地域の方々にセンターをよく知って戴くためのポスター展示や記念バザールなど、数多くの催しを企画しております。

利用者のつどい 5月16日(日)

場所	9:30	10:00	11:20	12:00	12:30	13:30	15:20	15:50	16:00
5階	5階ホール		講演会：「障がい児・者とのコミュニケーション —挑戦者との絆 40年を振り返って—」 下野歯科医師			show time 利用者発表会			
	なでしこ	託児 / 控え室					あさしお人形劇		
3階	ADL室	同窓会スペース（時間貸し）							
	心理の部屋	同窓会スペース（時間貸し）							
	講義室	明日への記録等センター等ビデオ関係上映							
2階	会議室	同窓会スペース（時間貸し）							
1階	1階ホール	ポスター展示スペース							
	リハ室	懇親・食事スペースバザー・販売 わいわいサークル企画 ユニバーサル自転車試乗会 わいわいサークルについて							
	OT室	リハ部展示スペース —「今の私の生活」ポスター企画							
	通園保育室	通園部展示スペース							
	歯科	歯科展示スペース 来院患者数の年度別推移、障がい別患者数（平成元年と20年度）：ポスター展示：、 診療の流れ（外来・入所・通所）、症例紹介3例、他施設との関わり（桃花塾、更正療育センター） 展示企画：口腔ケア、虫歯予防便利グッズ、商品の紹介 口腔ケアのデモンストレーション							
	診察室1	看護部展示スペース お母さんの智慧袋 疼痛緩和ケアの紹介							
	診察室2	診療部展示スペース							
駐車場	一部をオープンテラスに								



上段：フェニックス / 下段：わかば

思い出アルバム

40周年記念事業へのご寄付をお願いいたします。

ご寄付

郵便振替口座：00990-5-0288041

口座名義：南大阪療育園40周年記念事業実行委員会

40周年記念誌への広告掲載も募っております。

A 4 1頁：20,000円

A 4 1/2頁：10,000円

A 4 1/4頁：5,000円



この写真はだ〜れ？

利用者のつどい 5月16日(日)

場所	9:30	10:00	11:20	12:00	12:30	13:30	15:20	15:50	16:00
5階	5階ホール	講演会：「障がい児・者とのコミュニケーション —挑戦者との絆 40年を振り返って—」下野歯科医師				show time 利用者発表会			
	なでしこ	託児 / 控え室				あさしお人形劇			
3階	ADL室	同窓会スペース（時間貸し）							
	心理の部屋	同窓会スペース（時間貸し）							
	講義室	明日への記録等センター等ビデオ関係上映							
2階	会議室	同窓会スペース（時間貸し）							
1階	1階ホール	ポスター展示スペース							
	リハ室	懇親・食事スペースバザー・販売 わいわいサークル企画 ユニバーサル自転車試乗会 わいわいサークルについて							
	OT室	リハ部展示スペース —「今の私の生活」ポスター企画							
	通園保育室	通園部展示スペース							
	歯科	歯科展示スペース 来院患者数の年度別推移、障がい別患者数（平成元年と20年度）：ポスター展示、 診療の流れ（外来・入所・通所）、症例紹介3例、他施設との関わり（桃花塾、更正療育センター） 展示企画：口腔ケア、虫歯予防便利グッズ、商品の紹介 口腔ケアのデモンストレーション							
	診察室1	看護部展示スペース お母さんの智慧袋 疼痛緩和ケアの紹介							
	診察室2	診療部展示スペース							
駐車場	一部をオープンテラスに								



上段：フェニックス / 下段：わかば

思い出アルバム

40周年記念事業へのご寄付をお願いいたします。

ご寄付

郵便振替口座：00990-5-0288041

口座名義：南大阪療育園40周年記念事業実行委員会

40周年記念誌への広告掲載も募っております。

A 4 1頁：20,000円

A 4 1/2頁：10,000円

A 4 1/4頁：5,000円



この写真はだ〜れ？

当施設運営へのご理解とご協力、 誠にありがとうございます。



平成21年7月1日～平成21年12月28日迄

寄 付 敬 称 略

BK、陽田 英実、西野 俊一、Y T、梶浦 一郎、MK、出野 彩佳、(株)コジマ 小島常男、HA、井上明生、廣島和夫、浜田洋輔、木原産業(株) 木原信夫、南田辺民生・児童委員会、廣田 和子、亀井 光子、黒瀬 和子

物品のご寄贈、ならびにご協力いただいた方々 敬 称 略

台北駐大阪経済文化弁事処、古谷 義信、ライオン(株)、大阪菓業青年クラブ、大阪生命保険協会、(財)日本出版クラブ「読書のめぐみ運動」推進本部、日産労連 大阪地方協議会、ザ・リッツ・カールトンホテル大阪、(株)フェニックス

杉浦みき看護副部長 ねむの木賞受賞

皇后様にご接見いただきました。
宮内庁HPに掲載されましたので、ごらんください。

<http://www.kunaicho.go.jp/activity/gonittei/01/photo1/photo-20091105-686.html>



日産労連様より
劇団四季ミュージカルへ
ご招待



舞洲スポーツセンターで
バザー出店

ザ・リッツ・カールトンホテル大阪様より、今年もプレゼントいただきました。



☆リッツカールトンホテルへお茶のご招待を受けました。

今年はフェニックスの皆さんでした。ちょっぴりおめかしして、ホテルへ行きました。大きなクリスマスツリーや、お菓子でできたミニチュアタウンにびっくり。豪華なお部屋で、生演奏を聴きながらおいしいケーキをいただきました。

☆センターへケーキのプレゼント

各フロアへ大きなケーキをサンタさんたちが届けてくださいました。マーク・ノイコム総支配人様自ら、ケーキを切り分けデコレーションして、一人ひとりに配っていただきました。サンタ姿のカール・パドリック副支配人様が記念写真に入ってください、みんなは大喜び。



子どもさんへは
ケーキとムースのセット



お母さんには
アフタヌーンティセット

